祝！CCU10 周年博覧会　1日だけの洞窟博覧会

毛受伸一（MENJU, Shinichi　Com-pass Caving Unit 所属　京都府在住）

“Com-pass Caving Unit” の 10 周年記念イベントが、『祝！ CCU10 周年博覧会』と題して 2011 年 12 月 18 日に開催されました。今回、CJ の貴重な誌面にてその様子をレポートさせていただく機会をお与えいただき、誠にありがとうございます。

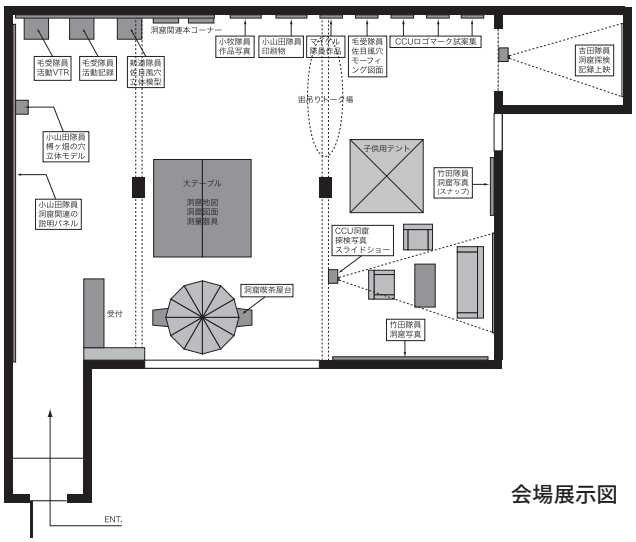
Com-pass Caving Unit

2001 年に自然発生的に結成された京都の社会人ケイビンググループ
現在の在籍隊員数：22 名
主たる活動地域：滋賀県、京都府、奈良県、福井県の石灰洞
活動テーマ：「洞窟を愛でる」 文化的なアプローチで洞窟探検が可能か模索する
(以下文中 Com-pass Caving Unit を CCU と略して記します)

『祝 !CCU10 周年博覧会』は 2011 年 12 月 18 日 (日曜日 11:30 ～ 20:00) に、京都市右京区のアトリエシェア京都という 3 階建てギャラリーの 1 階メインギャラリーをお借りして、1 日だけの洞窟博覧会を行うというもの。当初の予定では 10 周年とは言っても予算は無いし、内輪だけで活動のスライドショーを見ながら酒を飲み語り合おうというものでしたが、メンバーの紹介によりご協力いただける会場と、軽飲食のケータリングをボランティアでご協力いただけるスタッフがみつかり、それならば、私達の活動内容をケイバーでない知人や家族にも知らせる機会にすべく、計画を夏頃から進めてきました。

当日は冬の京都らしく底冷えするものの天候は晴れ。前日に展示品の搬入と設営を行ったので、当日は、ケイバーの正装 (ツナギ) に着替えて、まずはメンバーで乾杯！

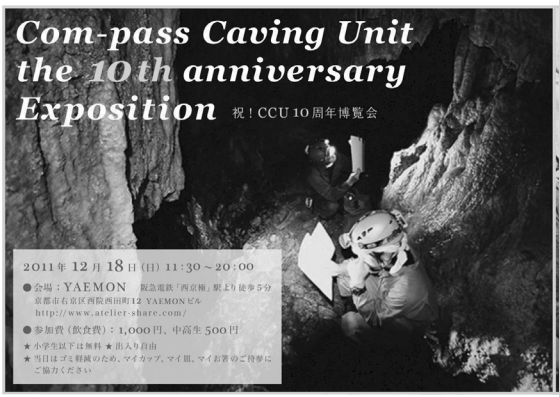
お客様が来られるまで、会場をざっと見てみましょう。



会場展示図

入り口を入ると真っ白の壁面の一定ライン上にずらりと並んだ展示物が目を引きます。会場手前中央には大きなテーブルがあり、飲食もできるようになっています。

石灰洞の成り立ちなどのパネル表示



開催チラシ

専用のフレームに入れてパネル表示